

# せいじ 便り 15号

## 揺るぎなき挑戦!!



### お詫び

福田総理辞任表明を受け、総裁選挙を実施した結果、麻生太郎新総裁が誕生しました。安倍元総理、福田前総理と二代にわたる任期途中での辞任、そして総裁選挙で大変お騒がせいたしましたこと、あらためてお詫び申し上げます。今後、一致団結して難局にあたっていくことをお誓いいたします。

### 幼児教育の充実に向けて

〜人づくりは国の礎〜

資源の乏しい日本にとって、人材が大切  
中でも幼児期が大切

幼児教育の無償化を！  
幼保一元化の推進を！

#### 幼児期が大切

天然資源の乏しい日本にとって、**世界に誇れる資源は人材**です。その人材育成に最も重要な時期は、最新の脳科学の世界によると、**3歳から5歳**までの幼児期だそうです。

私も地元の子供達と遊ぶことがありますが、この年代の子供達の興味、関心そして吸収力は、驚くべきものです。少子化対策の観点からも、子育てしやすい社会を実現することは重要であり、私自身も、自民党の**幼児教育小委員会**の主査として、幼児教育の充実に取り組んできました。

### 幼児教育無償化↓教育費助成の充実

地元のお母さん方からは、幼稚園や保育園の費用が高いとよく聞きます。幼児期は一般に親も若いいため、重い負担になりがちです。

そこで、諸外国では、例えば英国のように3〜4歳の幼児教育を無償化するなど、幼児教育への公的投資を強化しています。就学前の教育支出の公的負担割合を比べると、**フランスは95%**であるのに比べ、**日本は50%**に過ぎません。子供は国の宝、支出を惜しむべきではありません。

既に幼児教育小委員会として提言しているところ、我が国においても、幼稚園、保育所、認定こども園の全ての3〜5歳児を対象に**無償化を目指す**べきです。ただし、7〜8000億円の費用がかかるため、まずは、中低所得世帯や、多子世帯の第2子以降に優先して無償化できる仕組みを整えていきたいと思えます。更に、安定した財源を得た上で、子育て世代の教育投資に対する助成あるいは教育費減税の充実などを目指していきます。

#### 幼稚園と保育園の融合

また、我が国では、幼稚園と保育所が別れています。しかし、保護者が働いているかどうかで施設が決まってしまう、幼稚園では定員割れがおきているのに保育所では待機児童が発生するといった問題点もあります。

こうした点に対して、「**認定こども園**」がスタートしています。制度が始まったばかりで、現場では混乱もあるようですが、教育・保育を一体的に実施し、子育て相談活動や、親子の集いの場の提供もできる認定こども園の制度は、大きな可能性をもっています。

# 国政での活躍

1年生議員ながら財務省時代の経験を生かして委員会での質問をはじめ国会で多くの活動の場をいただいています。



「力強い都市づくりと道路を考える会」の代表として谷垣政調会長(当時)に提言。



アジアの玄関となるべくアジアゲートウェイ構想を取り纏めて政府に提言。



衆議院の委員会でも教育現場の視察。子供たちの姿に思わず顔がほころぶ。

中川幹事長(当時)に若手議員一同を代表して公務員制度改革について提言を説明。



福島原発の実情について海より視察。



都市農業のおかれた厳しい実態を仲間とともに視察。

年金行政改革議員連盟で社会保障庁の実態を厳しく追及。表情も険しくなる。



予算委員会にて住宅問題について質問。議員は言論こそが武器。



内閣委員会において公務員制度改革について質問。

地元・東村山市ではハンセン病問題は身近な問題。ハンセン病問題懇談会で支援を訴える。



皆様と一緒に、歩いて国会見学。昭和の激動を生き抜いた建物は趣がある。



公務員制度改革で共に戦った渡辺大臣(当時)は良き兄貴分。

道路関連公益法人の抜本の見直しと道路特定財源の見直しをはかるため精力的に働く。



地元の方々に国政の最前線である国会を紹介。

## 政治と地域づくり

国政は街づくりのために何をしてくれるの？

国際交渉…横田基地軍民共用化

インフラ整備①…多摩都市モノレール延伸、踏み切り対策

インフラ整備②…生活道路改善、

路面電車の可能性

国の資産の活用…新たな生活空間、  
新たな地域産業の創出

「我々の生活に国政なんて関係ない」との声をよく伺います。今回は、国政と地域の街づくりについて、いくつかご紹介します。

### 国際交渉―横田基地軍民共用化

国でなければできない外国との交渉があります。その典型が横田基地の軍民共用化。首都圏の空港需要は、09年度の羽田空港第4滑走路の供用開始後も、パンク状態にあります。軍民共用化により、空の混雑解消が進むほか、多摩400万住民、山梨、埼玉等の北関東住民



横田基地の軍民共用化に向けてブルース・ライト在日米軍司令官と懇談。

にとつて利便性も高まります。そして、武蔵村山市はもとより北多摩一帯に、大きな経済効果と雇用創出効果があります。

私も、国土交通省や防衛省への働きかけは当然のこと、直接、横田基地のブルース・ライト在日米軍司令官や米国・シーファー大使などと面会し、協力を要請しています。



早期の延伸が望まれる多摩都市モノレール

### インフラ整備①、モノレール、踏み切り対策

公的部門の役割に、大掛かりなインフラ整備があります。その一つに、多摩都市モノレールの延伸があり、上北台〜箱根ヶ崎間の約7kmは、「2015年までに整備に着手することが適当」とされています。

私も、多摩都市モノレール建設促進協議会などの場で、延伸を強く訴えてきたほか、国土交通省に対しても働きかけを続けております。

また、開かずの踏み切り対策もあります。例えば、東村山駅周辺の踏切りは、都議会と与党の尽力により、今後新規着工に向けて取り組んでいく重点化5地域の1つに取り上げられることとなりました。事業決定されれば、国も50%を補助することになりますし、私自身も、引き続き西武鉄道に対して働きかけを続けてまいります。

### インフラ整備②、生活道路、LRT

これらほど大掛かりではありませんが、重要な

インフラ整備が生活道路です。北多摩地域の計画道路整備率は、例えば東久留米市で53%などと、総じて低く、登下校に危険を伴う道路も少なくありません。また、電線地中化、バリアフリー化などの課題も山積です。昨年来、道路財源の議論がありました。こうした理由から、一環して暫定税率維持を主張してきました。

また、将来の夢と希望ある構想として、ライト・レール・トランジット（LRT）、つまり路面電車の可能性が挙げられます。路面電車といっても、かつての大掛かりなものではなく、欧州各国で導入が進んでいるのは、車体もシンプルでバリアフリー化が進んでおり、環境にも高齢社会にも優しいものです。狭山丘陵を背景に東村山駅西口から東大和、武蔵村山へと、あるいは東久留米と清瀬の間にLRTを走らせることができれば、魅力的な街づくりができるのではないのでしょうか。

### 国有財産の活用と街づくり・産業創出

最後に、国の資産の有効活用があげられます。我々の地域にも多くの国有財産が存在しています。例えば、東村山市の富士見町一体では、青葉住宅、公務員宿舎の廃止・売却が決定されています。後楽園ドームの数個分の土地です。ここに、企業や大学の研究所などを誘致できれば新産業の創出につながりますし、一部を潤いある緑地空間に出来れば新たな生活空間も広がります。同様のことが、清瀬の大和田通信所の土地、東大和市の玉川上水駅周辺の国有地についてもいえます。

また、各省庁がもつ研修所のグラウンドなどの一段の開放も国に要求をしているところなのです。

## 地元との交流

初当選以来3年間、多くの方々とあたたかい交流をさせていただき、元気に地元をまわっています。



清瀬ひまわりフェスティバルにて。夏の日差しの中、一面に咲いたひまわりは壮観の一言。



農業の現場を知るために東村山市の田んぼで田植えに挑戦。泥んこになりながら奮闘。



空堀川まつりで魚を放流する。多くの人の努力によって大切な自然が守られている。

まだテニスは現役です。東村山市民体育大会のテニス部門で表彰を受ける。



昔、白球を追っていた頃を思い出しながらの始球式。入るか？ストライク！



東久留米の祭りで力いっぱい大太鼓を叩く。しかし、これがなかなか難しい。



後援会女性部のパネルディスカッションが開催。多数の方に集まっていただき有意義な時間となった。



座談会で生の本音をぶつけ合う。激論になることもめずらしくない。



身をもって高齢者の立場を体験する。人にやさしい街づくりの大切さを実感する。



夏祭りに飛び込みで仲間とみこしを担ぐ。



武蔵村山のデエダラ祭りに山車を引いて参加。



地元名産の柳屋小麦でうどんを打つ。自分で打ったうどんはまた格別でした。

### 木原せいじ事務所

■ **国会事務所** 〒100-8982  
東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第2議員会館606号室  
TEL: 03-3508-7606  
FAX: 03-3508-3986

■ **地元事務所** 〒189-0013  
東京都東村山市栄町2-22-13  
松岡ビル2階  
TEL: 042-392-4105  
FAX: 042-392-4106



### 木原せいじ公式 モバイルサイト

<http://kiharaseiji.com/k/>  
携帯電話から木原せいじ  
モバイルにつながります。

### ボランティアを募集しています!

事務所内における事務、ポスター貼り、各種広報物の配布などお手伝いいただけるボランティアを募集しています。どんな事からでもかまいません。



### 国会見学に行きませんか?!

随時、国会見学を受け付けています。友達や仲間とお誘い合わせの上、是非ご来館ください。少人数からでもお気軽にご相談いただければ結構です。



### 木原せいじ プロフィール

- ・私立武蔵中学・高校、東京大学法学部卒業
- ・大学時代はテニスで全国選抜3位
- ・平成5年大蔵省(現財務省)入省、主計局、大臣官房、国際局課長補佐、税務署長歴任
- ・その間、英国大蔵省出向(初代)
- ・平成17年9月 衆議院選挙当選
- ・現在、厚生労働委員会、内閣委員会、拉致特別委員会、各委員。党では、国際局長、青年局長、女性局長、学生部参与。
- ・趣味はテニス・ピアノ・散歩。座右の銘「至誠通天」。
- ・著書「英国大蔵省から見た日本」(文春新書)

